

漁協監事研修会 開催

(社)青森県漁協経営安全対策協会・青森県漁連主催の「漁協監事研修会」が2月27日、青森県水産ビルで開催された。

研修会は、「漁協監事としての役割と職責を自覚するとともに、漁協経営に関する基礎知識の修得を図ることにより、資質の向上と漁協の健全な発展に資する」ことを目的に、県内の漁協監事約110名が参加し行なわれた。

冒頭、主催者を代表して青森県漁連・後藤専務理事(経対協・理事)が「監査実務の向上と漁協監事としての役割と責任の明確化、さらに行政検査で漁協が指摘される内容を認識し、今後の漁協経営に反映して頂きたい」と挨拶を述べた。研修会では公認会計士、県農林水産部の職員が講師となり講義がなされたが、参加者は監事読本を片手に熱心に耳を傾けていた。

研修内容は次のとおり。

①漁業協同組合の監査実務について

【講師】西谷コンピューター会計事務所
公認会計士 西谷 俊広 氏



西谷 俊広 氏

②漁業協同組合の監事の役割と責任について

【講師】青森県農林水産部 団体経営改善課
水産業団体指導GL 三上 浩明 氏



三上 浩明 氏

③常例検査における主な指摘事項について

【講師】青森県農林水産部 団体経営改善課
団体検査第2グループ主幹 野呂 公 氏



野呂 公 氏

④漁協の現状と合併の必要性について

【事務局】青森県漁連 指導部長 葛西 光信

**将来に備えた組織づくりのため
合併は体力のあるうちに**



研修風景